

「ピークカット」

電力負荷平準化対策の一つです。最大需要電力の抑制を図るために、需給のひっ迫した時期における電力を削減する対策です。

ピークカットのメリットとしては各家庭においては、電気料金プランにおいて実量制を選択している場合に、電気料金の上昇を抑えることができます。

電力会社としては、1年に数日発生するピークを抑えることで発電設備の建設を抑えることができます。

また、他の手段としてピークシフトがあります。ピークシフトは、電力負荷を電力需給のひっ迫した時期(夏季平日昼間等)から緩慢な時期(夜間、休日等)に移行させる対策です。

